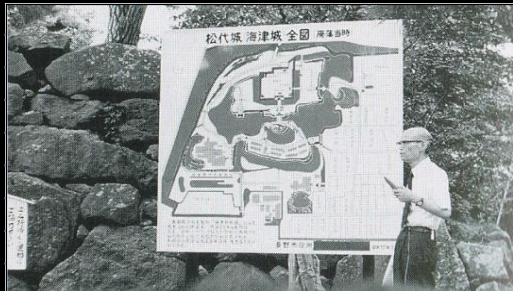


長野市教育会 夏季大学のあゆみ

長野市教育会夏季大学は、1983年(昭和58)から2009年(平成21年)まで、「教師としての生き方の根幹を問い、併せて地域の歴史、史跡を探る」の趣旨のもと、のべ27回開催された。講師は長野市に関係が深く、中央で活躍している学者や先生を招聘し、数年継続して指導を受けることもあった。なお、最初の3回は「夏期研修」として開催され、「夏季大学」となったのは1986年(昭和61)の4回目からである。

夏季大学は、芋井小・中学校を会場に、主に夏休みの第1週に3日間開催された。講習は①(哲学・宗教)、②(科学)、③(歴史)の3つに分かれ、第3講習は現地に赴いての臨地講習となっている。なお、3回目までは教養講座と臨地講習の2つが実施されていた。

回	年	講義題	講師	回	年	講義題	講師
1	1983年 (昭和58)	① 永遠なるものを求めて	紀野 一義 (宝仙学園短期大学副学長)	16	1998年 (平成10)	① 心道を耕す	松原 泰道 (南無の会会長)
		③ 若穂地区	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			② 感性を育てる心の教育	高橋 史朗 (明星大学教授)
						③ 戸隠地区 (地藏堂・宝光寺・中社・奥社)	宮下 健司 (北部中学校教諭)
2	1984年 (昭和59)	① 未知なるものを求めて	紀野 一義 (宝仙学園短期大学副学長)	17	1999年 (平成11)	① 詩歌に人生の生き方を学ぶ	松原 泰道 (南無の会会長)
		③ 善光寺とその周辺	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			② 魂を揺り動かす教育	高橋 史朗 (明星大学教授)
						③ 高山・小布施 (福島正則館跡・岩松院他)	宮下 健司 (北部中学校教諭)
3	1985年 (昭和60)	① 心〜その光と影	紀野 一義 (宝仙学園短期大学副学長)	18	2000年 (平成12)	① 菜根譚に学ぶ	松原 泰道 (南無の会会長)
		③ 松代藩の藩学・藩政について	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			② 教育現場からの学校改革	笠井 喜世 (茨城大学教育学部講師)
						③ 東部地区 (清水寺・大室古墳群・川田宿他)	市川 健夫 (県立歴史館長)
4	1986年 (昭和61)	① イメージと人生	紀野 一義 (宝仙学園短期大学副学長)	19	2001年 (平成13)	① 道元に聴く	松原 泰道 (南無の会会長)
		② 銀河への旅立ち	大家 寛 (東北大学教授)			② 地球は生きている〜地震発生のメカニズム〜	大竹 政和 (東北大学大学院教授)
		③ 戸隠地区 (宝光寺・中社・奥社他)	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			③ 善光寺平南 (両郡橋・長谷寺・智識寺他)	宮下 健司 (飯山市立第一中学校教諭)
5	1987年 (昭和62)	① 般若心経のこころ	松原 泰道 (南無の会会長)	20	2002年 (平成14)	① 命と心	松原 泰道 (南無の会会長)
		② ブラックホールを探る	大家 寛 (東北大学教授)			② 地球環境と私たち〜環境問題をどう教えるか〜	枝廣 淳子 (環境ジャーナリスト)
		③ 西部地区 (正覚院・忠恩寺他)	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			③ 西山地区 (子安荒神・忠恩寺他)	宮下 健司 (飯山市立第一中学校教諭)
6	1988年 (昭和63)	① 禅とものあわれ	松原 泰道 (南無の会会長)	21	2003年 (平成15)	① 「おのずから」と「みずから」	竹内 整一 (東京大学大学院教授)
		② 20世紀の科学を省みて	大家 寛 (東北大学教授)			② 地球環境とわたしたち	枝廣 淳子 (環境ジャーナリスト)
		③ 南部地区 (長谷寺・典厩寺他)	米山 一政 (県文化財保護審査会長)			③ 浅川・若穂の史跡・文化財から地域の歴史を読む	宮下 健司 (飯山市立第一中学校教諭)
7	1989年 (平成元)	① 聖徳太子の憲法十七条に聞く	松原 泰道 (南無の会会長)	22	2004年 (平成16)	① 今あらためて「死」を問う	竹内 整一 (東京大学大学院教授)
		② 地震は予知できるか	大竹 政和 (東北大学教授)			② 近代漢方入門〜なるほど、納得、使える薬草〜	中村 太市 (東洋医学会漢方博士)
		③ 若穂地区 (輪中・蓮台寺他)	宮下 健司 (県教育委員会専門主事・県史編纂委員)			③ 東北地区の自然・歴史・文化財から地域の歴史を読む	宮下 健司 (若穂中学校教諭)
8	1990年 (平成2)	① 心を育てる	松原 泰道 (南無の会会長)	23	2005年 (平成17)	① 京都哲学の教育思想に学ぶ	北野 裕道 (相愛大学教授)
		② 松代藩より25年	大竹 政和 (東北大学教授)			② 地球・生命・文明の普遍性を宇宙に探る〜この世界は普通か〜	松井 孝典 (東京大学大学院教授)
		③ 善光寺平南 (森將軍塚・川柳將軍塚他)	宮下 健司 (県教育委員会専門主事・県史編纂委員)			③ 戸隠地区 (旧長野県師範学校・一の鳥居他)	市川 健夫 (前県立歴史館長)
9	1991年 (平成3)	① 生死をあきらめる	松原 泰道 (南無の会会長)	24	2006年 (平成18)	① 京都哲学の教育思想に学ぶ二〜労作と人間形成〜	北野 裕道 (相愛大学教授)
		② 地球は生きている	大竹 政和 (東北大学教授)			② この世界は普通か	松井 孝典 (東京大学大学院教授)
		③ 小田切・七二会・信更 (石器遺跡)	宮下 健司 (県教育委員会専門主事・県史編纂委員)			③ 鬼無里 (松蔵寺・ふるさと資料館・奥堀花自然園他)	市川 健夫 (前県立歴史館長)
10	1992年 (平成4)	① 二度とない人生だから	松原 泰道 (南無の会会長)	25	2007年 (平成19)	① 教育における人格の精髄〜京都哲学の教育思想で学ぶ三〜	北野 裕道 (相愛大学教授)
		② 内外の美術館	三木 多聞 (徳島県立近代美術館長)			② 鳥を科学する	山岸 哲 (山階鳥類研究所長・理学博士)
		③ 北部地区 (吉古墳群・山千寺他)	宮下 健司 (県教委文化課・県立歴史館情報室専門主事)			③ 三水・大田の自然・史跡・文化財から地域の歴史を読む	宮下 健司 (県立歴史館総合情報課長)
11	1993年 (平成5)	① 人生の再構築〜水五則に学ぶ〜	松原 泰道 (南無の会会長)	26	2008年 (平成20)	① 真実の生き方を求めて〜十牛の教えに学ぶ〜	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)
		② わたしと日本画	中島 千波 (日本画家)			② 鳥を科学する	山岸 哲 (山階鳥類研究所長・理学博士)
		③ 東部地区 (竹原古墳群・横田家他)	宮下 健司 (県教委文化課・県立歴史館情報室専門主事)			③ 豊野町の遺跡・文化財から地域の歴史を読む	宮下 健司 (前県立歴史館総合情報課長)
12	1994年 (平成6)	① 五つの眼をひらく	松原 泰道 (南無の会会長)	27	2009年 (平成21)	① 我人生をどう料理するか〜典座教訓から学ぶ〜	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)
		② 現代の宇宙観	平林 久 (宇宙科学研究所特別応用工学研究科助教授)			② サルに学ぶヒトの進化	山極 寿一 (京都大学大学院理学研究科教授)
		③ 善光寺とその周辺 (善光寺・正覚院他)	宮下 健司 (県教委文化課・県立歴史館情報室専門主事)			③ 善光寺とその周辺の文化財をめぐる	原田 和彦 (市立博物館学芸員)
13	1995年 (平成7)	① 人生の藩標〜五祖山法演の「四戒」〜	松原 泰道 (南無の会会長)	臨地講習 松代城址 講師 米山一政	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	
		② 宇宙〜観測と私たち〜	平林 久 (宇宙科学研究所特別応用工学研究科助教授)				
		③ 善光寺平南西部 (長雲寺・森將軍塚他)	宮下 健司 (県教委文化課・県立歴史館情報室専門主事)				
14	1996年 (平成8)	① 会津八一先生の学規に聴く	松原 泰道 (南無の会会長)	臨地講習 松代城址 講師 米山一政	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	
		② 宇宙と私たちを考える	平林 久 (宇宙科学研究所特別応用工学研究科助教授)				
		③ 川中島平 (腰村古墳・切勝寺他)	宮下 健司 (県教委文化課・県立歴史館情報室専門主事)				
15	1997年 (平成9)	① 十牛図	松原 泰道 (南無の会会長)	臨地講習 松代城址 講師 米山一政	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	第5回 長野市教育会 夏季大学 講師 松原泰道	
		② 不登校・いじめ	坂本 昇一 (聖徳大学教授)				
		③ 東北地区 (西蔵寺・長沼宿・南向塚他)	宮下 健司 (北部中学校教諭)				



長野上水内教育会のあゆみ

長野上水内教育会の歩み

- ・2010年(平成22) 長野上水内教育会発足
会誌「長野上水内教育」発刊
第1回長野上水内教育会夏季大学開講
- ・2012年(平成24) 一般社団法人の認可を受ける
- ・2014年(平成26) 長野市教育会館解体並びに長野上水内教育会館名碑設置



←長野上水内教育会館



教育会館名碑→

長野上水内教育会 夏季大学のあゆみ

2010年(平成22)に、長野上水内教育会が発足。同年、第1回の夏季大学が会場を若里市民文化ホールに移して開催された。以降、現在までに6回開催されている。講習は①(哲学・宗教)、②(科学)、③(歴史)、④(教育)の4つに分かれ、第3講習は現地に赴いての臨地講習となっている。

回	年	講義題	講師	回	年	講義題	講師
1	2010年 (平成22)	① ここをどう生きるか〜典座教訓の中の真心・老心・大心に学ぶ〜	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)	4	2013年 (平成25)	① たった一度の命の今を どう生きる	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)
		② 人間の暮らしや行動を進化の観点から考える	山極 寿一 (京都大学大学院理学研究科教授)			② 地震学における発見的信号処理	高波 鐵夫 (東京大学地震研究所客員教授)
		③ 信州新町を知る	原田 和彦 (市立博物館学芸員)			③ 小川村を巡る	宮下 健司 (安茂里公民館館長)
2	2011年 (平成23)	① ここを どう生きるか〜蓮元禪師「蘭開記」に学ぶ〜	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)	5	2014年 (平成26)	① 宗教とはなにか 仏教は何を説く教えか	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)
		② 魚に見る性と子育ての原点	桑村 哲生 (中京大学国際教養部教授)			③ 大きな視野で学ぶ 国旗でわかる世界の文化と歴史	吹浦 忠正 (ユーラシア21研究所理事長)
		③ 松代を巡る	原田和彦 (市立博物館学芸員) 藤原浩樹 (松代文化施設等管理事務所学芸員) 他3名			③ 北国街道半礼宿と願法寺の絵解き	宮下 健司 (安茂里公民館館長)
3	2012年 (平成24)	① たった一度の人生だから	青山 俊董 (愛知専門尼僧堂堂長)	6	2015年 (平成27)	① いのちの尊さ・・・尽真心	小橋 光壽 (天台宗本山山伏山修善寺一山院院長・臨川大正 延暦寺執行)
		② 物理学で紐解く宇宙	田原 謙 (名古屋大学エレクトロニクス科学研究科助教授)			④ 「力ある学校」をつくる〜すべての子どもの学力保障に向けて〜	志水 宏吉 (大阪大学人間科学研究科教授)
		③ 一茶ゆかりの地を訪れる	宮下 健司 (安茂里公民館館長)			③ 鬼無里の史跡・文化財から歴史を読む	藤原 智之 (長野市教育委員会文化財保護担当学芸員)